

令和元年度 第5回臨床研究審査委員会議事要旨

日 時 : 令和元年9月2日(月) 18時30分~18時40分
場 所 : 医学部基礎棟5階 第2会議室
出席者 : 駒津委員長、下島委員(副委員長)、田中委員、太田委員、相澤委員、川委員、
高委員、伊藤委員、後藤委員、中澤委員、池内委員、河上委員
欠席者 : 野見山委員、上村委員、由上委員

議 題

1 申請の審査について

変更申請2件について、審査を行った。

駒津委員長が退席し、下島副委員長が司会となった。

1) 日本人2型糖尿病患者におけるエンパグリフロジンの心臓自律神経活動への効果に関する臨床研究

(研究責任医師:内科学(5) 教授 桑原 宏一郎)

下島副委員長より、変更申請の内容について説明があり、特段の意見がなかったため、承認することとした。

駒津委員長が入室し、引き続き審議を行った。

2) 脳転移を有するEGFR遺伝子変異陽性再発・進行非小細胞肺癌患者に対するアファチニブの治療効果の評価に向けた多施設共同前向き介入研究

(研究責任医師:内科学(1) 教授 花岡 正幸)

駒津委員長より、変更申請の内容について説明があった。
特段の意見がなかったため、承認することとした。

2 その他

1) 国立大学法人信州大学臨床研究審査委員会規程の改正について

駒津委員長より、前回7月の本委員会で審議を行った規程の改正に関して、修正意見に基づき資料のとおり修正を行った旨説明があり、審議の結果、特段の意見がなかったため、原案どおり承認された。

次回は10月7日(月)に開催予定である旨説明があり委員会を終了した。

以 上